

平成23年9月13日

患者様及びご家族の皆様へ

## お詫び

過日、マスコミで報道されました当院入院患者様が負傷されました件について、入院あるいは通院されている患者様及びご家族の皆様へ、多大なご心配とご不安を与えてしまいましたことについて、深くお詫び申し上げます。

こうしたことが院内で起きたことにつきまして、患者様を守るべき立場の病院管理者として責任を痛感しております。

当院といたしましては、入院患者様が負傷されたことが明らかになった後、直ちに専門医の診察を受けていただき、ご家族へ連絡や十分な説明をし、併せて警察署や保健所などの関係機関へ届出・連絡を行ったところです。

幸い、入院患者様の肋骨骨折などは、継続的治療は不要とされ、現在経過観察を続けているところです。

現在までのところ今回の事態の全容は明らかになっておりませんが、当院では関係機関のご指導もいただきながら「医療安全推進委員会」を中心に、原因究明と再発防止に向けた検討を進めているところです。

今後とも患者様及びご家族の皆様へ、これまで以上に安全・安心な精神医療を提供できるよう職員一同心を新たにして取り組んでまいりますので、皆様からのご理解をいただきたくお願い申し上げます。

精神医療センター

院長 和知 学